

# 第45期通常総代会議案 第1号議案ダイジェスト

## 2012年度のまとめと2013年度の重点方針(案)

### 目次

#### 2012年度のまとめ(案)

#### 2012年度の特徴

#### 2012年度のメインテーマ

#### [重点課題の到達・特徴]

1. 組合員活動 .....2ページ
  - 1) 健診から始まる健康づくり
  - 2) 人とつながり、支え合う～新たなつながりづくり
  - 3) 支部づくり、担い手づくり
  - 4) 支部と事業所との連携改善
  - 5) 機関紙にじと健康のA4版化と紙面改善
2. 出資金と組合員 .....3ページ
  - 1) いのちの平等の事業と運動を支える出資金
  - 2) 組合員ふやし
3. 経営活動の到達点 .....3ページ
  - 1) 12月末時点での到達
  - 2) 累積赤字解消6カ年計画3年目の到達
4. 医師、看護師・助産師確保 .....4ページ
  - 1) 医師
  - 2) 看護師・助産師確保
5. 職員育成、職場づくり .....4ページ
  - 1) 理念教育
  - 2) 人が育つ職場づくり
  - 3) 地域組合員の中でのISO内部監査員養成
6. 社会的役割の発揮 .....5ページ
  - 1) 無低診と国保法44条適用拡大
  - 2) アスベスト被害の救済運動
  - 3) 東日本大震災の被災者支援ボランティア活動の継続
  - 4) 東日本大震災の支援活動を市民にひろげる活動
  - 5) “原発いらない”の運動推進
  - 6) 国際交流
7. 潮江在宅支援センター「おひさま」の建設運動開始 .....5ページ

#### 2013年度方針(案)

前提：尼崎医療生協の事業と運動のフィールドとしての“尼崎というまち”の特徴

2013年度の特徴

2013年度のメインテーマ

1. 組合員活動の重点 .....6ページ
  - 1) 地域まるごと健康づくり
  - 2) 助け合い活動
  - 3) 医療生協の基礎組織の強化と新たなつながりを広げる活動
  - 4) 出資金と組合員
2. 累積赤字解消6カ年計画の4年目 .....7ページ
  - 1) 安心して暮らし続けることのできるまちをつくるために
  - 2) 事業種別毎の重点
  - 3) 地域包括ケアの検討
3. 医師・看護師をはじめとする後継者の確保と養成 .....8ページ
4. 理念教育と職場づくり .....8ページ
  - 1) 尼崎医療生協の事業と運動のフィールドとしての“尼崎というまち”を共有化します
  - 2) 2つの基本理念と1つの特性・組織の存在意義を再確認する取り組みを進めます
  - 3) 尼崎医療生協の先駆的取り組みへの確信を広げます
  - 4) “医療福祉生協のいのちの章典”と“医療福祉生協の理念”論議
  - 5) 目標に団結して達成にこだわる職場づくり(MBO)と、地域のニーズに応じてより良いサービスを提供し、利用者の満足を作り出す業務運営(ISO)の推進
5. 尼崎医療生協の位置にふさわしい社会的役割の発揮 .....9ページ
  - 1) 生活保護受給患者さんの厳しい生活実態を調査に基づき社会にアピールします
  - 2) 国民皆保険制度の要としての国保改善と無料低額診療事業の取り組み
  - 3) アスベスト被害の救済を求める運動をさらに広げます
  - 4) 東日本大震災被災者の生活再建支援と、現地での医療生協の組織づくりを近畿の仲間とすすめます
  - 5) “原発いらない”の運動をさらに広げます
6. 3法人合併40周年に向けて .....9ページ
- 補足資料 .....10ページ

2013年度第45期通常総代会のご案内

2013年6月23日(日)

13:00～17:00 場所：尼崎市中小企業センター

## 2012年度のまとめ(案)

### 【2012年度の特徴】

1. 安心して暮らし続けられるまちへ、“地域力”向上に事業と運動で積極貢献する年
2. 社会保障充実へ政策転換に向けた幅広い共同にチャレンジする年
3. 医師・看護師の養成と確保に医療生協の組織をあげて取り組む年
4. 東日本大震災被災者支援と“原発いらない”の運動
  - 1) “原発いらない”の国民的形成へ運動の飛躍をつくり出す年
  - 2) 東日本大震災被災地の復旧と被災者の生活再建への支援を継続する年

### 【2012年度のメインテーマ】

人とつながり、支え合う。  
安心して暮らし続けられるまちを、みんなでつくる。

### 【重点課題の到達・特徴】

#### 1. 組合員活動

##### 1) 健診から始まる健康づくり

###### ① 健診受診

- 組合員健診 4～12月…4,334人(目標6,000人に対して72%の到達)
- ブロックを中心とした支部と事業所の連携強化を次年度への教訓に
- 健診紹介カードの活用を継続いたします。
- 2/1現在…427枚 前年…446枚

###### ② 脳いきいき教室をはじめとした健康づくり、仲間づくり

- 実際に脳いきいき教室を運営するインストラクター…10人
- 6ヶ月プログラム進行中8教室、教室開催累計22回、説明会開催27回、受講者329人
- 当初インストラクターの養成を目標にしたが、レベルアップと教室の継続開催にポイントを変えた。6か月のプログラムを達成するグループの多さでは全国でも群を抜いている
- 昨年の“貯筋体操”に続き、新たに“タオル体

操”を開発

“ロコモ”(「運動器の障害」により「要介護になる」リスクの高い状態になること) 予防に向けた新たな取り組み

- 生協病院で「男性患者の昼食会」を開催
- 南武庫、大庄北、南武西支部がおふくろの料理で協力しています

###### ③ 班、サークル、グループ

- 班…107班 前年…117
- 全体数は減りましたが脳いきいき教室が班として継続するケースがこの間6班、立花北、戸ノ内、伊丹、杭瀬、塚口、富松の支部で誕生しました
- サークル…35(構成員301人)
- 前年…29(260人)
- 子育てカルチャー教室から4つめのサークルが誕生し新たなつながりが広がっています
- グループ…13(構成員114人) 前年…9(74人)

#### 2) 人とつながり、支え合う

##### ～新たなつながりづくり

###### ① 高齢者支援

- 食事会、配食、茶話会(サロン)、見守りなど新たに施設でのオカリナ演奏やマジック、利用者さんへのプレゼントを作るグループが誕生
- 班や機関紙手配りのつながりを生かした支え合いや見守り活動
- 暮らしの助け合いの会「ナニワご近所さん」がスタート
- 西宮ご近所さん 利用者…36人
- ボランティア…43人
- ナニワご近所さん 利用者…7人
- ボランティア…32人
- 大物地域でお茶会(サロン) 活動始まる
- 東日本大震災被災地支援活動で培ったゼロからの仕事探しの経験が生きる

###### ② 子育て支援

- カルチャー教室
- …9種類18回 延べ約1,500人参加(うち子育て応援6種類8回)
- コンサートや豆まき、クリスマスなど楽しい企画が広がっています
- メール等を活用した子育てネットワーク
- 子ども応援広場

#### 3) 支部づくり、担い手づくり

##### ① 担い手づくり

にじと健康配布協力者…1,552人(前年1,471人)

塚口支部、難波七松支部で配付協力者増

##### ② 1,000～1,500人未満の支部づくり

南武庫支部から水堂・立花支部が誕生したが、組合員数2000人を超す支部が7支部あります

##### ③ 広がり定着する訪問行動

増資の訴え、健診、大腸がん、配付協力者探し、イベントへのお誘いなど訪問行動が旺盛に取り組みられました。大庄ブロック、杭瀬ブロックでは全支部、南武西、稲葉、富松、本庁が毎月実施

##### 4) 支部と事業所との連携改善

統括院所利用委員会が生協病院内科部長を講師に、医師の仕事の実態共有化に向けた学習・懇談会を開催しました

##### 5) 機関紙にじと健康のA4版化と紙面改善に取り組みました



#### 2. 出資金と組合員

##### 1) いのちの平等の事業と運動を支える出資金

1万人の出資参加で2億円(純増5,000万円)

- ① 12月末現在…出資参加実組合員8,026人(前年差異…440人 前年最終…9,955人)
- ② 増資金額(1/25現在)…1億7,963万円(目標残…2,037万円)

③ 出資金純増額…1,212万円

(目標残…3,7881万円)

##### 2) 組合員ふやし(1/25現在)

- ① 12月末現在…2,108人(目標残…2,892人)
  - ② 組合員純増…1,094人
- ※1/25現在の組合員数51,210人

#### 3. 経営活動の到達点

##### 1) 12月末時点での到達

12月末現在で1億2,101万円の経常剰余(予算差異-5,473万円)。業種別では、医科診療所群、歯科診療所群、訪看st群で予算・前年とも超過

達成。生協病院、老健施設、地域包括支援センターが予算・前年とも下回りました。事業収益は前年から+2,124万円増加しましたが、予算には1億4,672万円の未達。外来、保健予防

収益は予算・前年とも超過しましたが、入院収益が予算・前年とも大きく下回りました。病院の病棟機能の見直しは待ったなしの状態です。介護収益は前年を上回りましたが予算は未達で、特に通所系事業で周辺事業所との競合で競り負けの状態となっています

事業費用は前年をやや上回りましたが予算内で推移。人件費は前年から増加も予算内、材料費は予算・前年とも下回りました。経費は予算・前年とも上回り、引き続き厳密な管理が求められます

## 2) 累積赤字解消6カ年計画3年目の到達

2012年12月末時点の累積赤字は7億5千万円。2009年度末の11億6千万円からは4億1千万円の改善。収益の増加と費用の圧縮で2億円前後の経常剰余を出すところまでは来ましたが、累積

赤字解消には毎年3億円超の経常剰余が必要で、そのレベルには未だ到達していません。医師体制が厳しさをますなか、4年目を迎える2013年が正念場となります



## 4. 医師、看護師・助産師確保

### 1) 医師

2013年度の初期研修医確保は県連全体で目標5人に対して2人に留まりました。既卒医師は小児科医師1人、産婦人科医師1人が加わりましたが、年度末に内科医師2人が退職。生協病院の開院時から中心になってこられた医師が定年を迎える時代に入り、事業継続の上で医師確保は最重要課題となっています

### 2) 看護師・助産師確保

36人の確保目標に対して32人の到達(1/22現在 来春採用者含む)。新たな募集パンフレット等の宣伝物を作成、県内外の看護学校訪問、カ

ムバックナースPG、紹介運動(理事会で鳥取医療生協から講師を招いた学習会開催)、非常勤理事にも参加いただいて確保プロジェクトを設置し、看護職員によるつながりを生かした手紙送付等にもとりくみました



## 5. 職員育成、職場づくり

### 1) 理念教育

震災被災者支援、無料低額診療事業、生活保護受給者訪問、原発いらない、尼崎アスベスト訴訟などの取り組みを通じて、尼崎医療生協の掲げるいのちの平等の理念を実践的に共有化してきましたが、職員組合員・地域組合員全体での共有化へさらに工夫が求められています

### 2) 人が育つ職場づくり

新入職員のフォローアップ研修に取り組みました

事務育成ラダーを作成し、入職10年目までの職員30人を対象に年間課題に取り組みました  
職員健診のフォローシステムの運用を開始、心の相談室等メンタルヘルスの取り組みもすすみました

### 3) 地域組合員の中でのISO内部監査員養成

新たに3人の内部監査員が誕生し、内部監査にも参加していただきました

## 6. 社会的役割の発揮

### 1) 無低診と国保法44条適用拡大

「無料低額診療事業の到達点と今後の課題」をまとめ、医療福祉生協連まちづくり責任者会議に報告。市議等との連携、あらたに事業を開始した阪神医療生協との連携をすすめました  
学習会「生活保護の実態とバッシングの狙い」を開催、医療生協病院が生保患者訪問活動に取り組みました

### 2) アスベスト被害の救済運動

36,000筆を超える公正判決を求める署名を集め、環境型裁判での一審勝利に貢献しました。引き続き高裁に向けて50,000筆を目標に新署名に取り組んでいます

### 3) 東日本大震災の被災者

#### 支援ボランティア活動の継続

東日本大震災復興支援・健康まつり、地域組合員と職員組合員の取り組み交流会を開催しました。9月、2013年1～3月の常駐コーディネーター配置をはじめ、新たな支援の枠組みのもとで、引き続き近畿・全国の支援事務局の役割を担いました

### 4) 東日本大震災の支援活動を市民にひろげる活動

東日本大震災復興支援・健康まつりを開催し、

タペストリーなどで尼崎市民に協力と参加を広げました。また地域組合員と職員組合員の取り組み交流会を合わせて開催しました

### 5) “原発いらない”の運動推進

7.16さようなら原発集会に30人を派遣しました。国民平和大行進(7/7～9)に100人を超える参加、原水禁世界大会には10人が参加しました  
社保平和委員会への事業所職員の参加形態をどうするかが課題となっています

### 6) 国際交流

韓国医療生協連合会、フィリピン協同組合連合会(ビクト・ナショナル)の視察団を受け入れました



## 7. 潮江在宅支援センター「おひさま」の建設運動を開始しました



## 2013年度方針(案)

### 【前提】

尼崎医療生協の事業と運動のフィールドとしての“尼崎というまち”の特徴

### 【2013年度の特徴】

1. 平和憲法を守り社会保障充実への政策転換に向かう新たな流れを創り出す年
2. “地域力”向上へ事業所間・支部の連携を強化する年
3. 尼崎医療生協の理念を学び、社会的役割への確信を広げる年
4. 3法人合併40周年を“いのちの平等”の事業と運動の前進の中で迎えよう

### 【2013年度のメインテーマ】

#### 1. 人とつながり支え合う

安心して暮らし続けられるまちをみんなで作る

尼崎医療生協の“協同”は、組合員の抱える今そこにある困難を、職員組合員と地域組合員が力を合わせて乗り越える取り組みであり、それは「新しい公共」に与するものではなく、同時に政府の責任による根本的な問題解決をも求めるものです

#### 2. 公的社会保障(所得の再分配)充実への政策転換へ、積極的に情報発信しましょう

憲法輝く新しい福祉国家へ

“いのちの平等”は尼崎医療生協の基本理念であると同時に、日本社会のあるべき姿を示すものです。しかし、その実現のためには社会保障の充実こそが日本経済を好循環させる“成長戦略”であることが、広く社会に認知されることが必要です

## 【2013年度方針】

### 1. 組合員活動の重点

#### 1) 地域まるごと健康づくり

##### ① 健診受診から始まる健康づくり

(健康づくりの無限のサイクルを回そう)

組合員健診受診目標…6,000人

##### ② 健康づくりの3つの重点

・認知症予防

脳イキイキの取り組みをさらに発展させます

・ロコモ(運動器の障害によって日常生活で人や道具の助けが必要な状態) 予防

貯筋体操、タオル体操の普及、ウォーキング

・メタボ予防および減塩(食生活改善を重点に)

特に減塩を重視します(支部や班での定期的なチェックを記録し、比較分析をおこないます)

##### ③ 健康づくりはお口の健康から歯周病予防の

活動を広げます

#### 2) 助け合い活動

・西宮、ナニワご近所さんの取り組みを各地域にひろげます

・健康づくりと並ぶ医療生協支部の活動の柱に位置づけます

#### 3) 医療生協の基礎組織の強化と新たなつながりを広げる活動

##### ① 改めて中学校区単位(可能な地域では小学校区単位)の支部づくりに取り組みます

その中で新たな運営委員を迎え入れましょう

##### ② 健康づくりと生活の作り替えをすすめる基礎組織としての班を増やします

また、そのつながりを地域の支部の活動へと結びつけます

##### ③ 多様な要求を実現し、新たなつながりを広げるサークル・グループを増やします

##### ④ 地域組合員の幅広い参加の場としてのカルチャー教室に取り組みます

##### ⑤ 高齢独居男性(世帯数で西宮市の2倍)の居場所づくりに取り組みます

#### 4) 出資金と組合員

##### ① いのちの平等の事業と運動を支える出資金運動の裾野を広げましょう

1万2,000人の出資参加で純増5,000万円をめざします。

潮江在宅支援センター建設に向けた出資金運動…4,000万円

##### ② 3,000人の組合員増やし

“患者・利用者は必ず組合員に”と、“あらゆるつながりを生かして”の2本柱で

※医療福祉生協連:2014年度末までに300万人組合員達成の方針に結集



## 2. 累積赤字解消6カ年計画の4年目 経常剰余目標:3億3千万円

#### 1) 安心して暮らし続けることのできるまちをつくるために

“地域力”強化に向けた3つの連携(法人内、法人外、地域組合員)を重点方針とします

##### ① 尼崎グループ内の事業所間の連携強化

尼崎医療生協、虹の会、虹のサービス、ヘルス企画による多様な事業展開のフル活用

きちんと紹介し、断らずにしっかり受ける

##### ② 尼崎医療生協のセンター病院としての尼崎医療生協病院を中心とした連携

#### 2) 事業種別毎の重点

##### ① 病院

2014年に阪神南医療圏を中心に広範囲の3次救急をカバーする高機能の県立病院がオープンする情勢のもと、医療生協病院が担う機能を選択し、地域でどのような位置を創造して行くのかが問われます。このために、地域組合員を交えた法人的な議論の場を検討します

##### ② 医科診療所

リニューアルの時期を迎えた中で、医師体制の動向とも併せて今後のあり方の検討を行います。健



診、慢性疾患医療、在宅医療の3つの柱で、地域組合員のあらゆるライフステージに応える医療活動を展開します

##### ③ 歯科診療所

引き続き患者満足で地域一番の歯科医療に取り組みます。患者数の急激な増加による施設面での限界を打開するために、新たな施設展開の検討を開始します

##### ④ 老健施設ひだまりの里

リハビリ機能強化とデイサービス利用者の確保を重点に、周辺地域の医療機関、介護事業所との連携強化に取り組みます

⑤訪問看護ステーション

訪問介護事業所との連携による「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」に対応し、在宅で24時間安心して生活（療養）ができるよう支援体制の強化を行います。引き続き、訪問看護師の確保・後継者育成に取り組みます

3) 地域包括ケアの検討

社会福祉法人虹の会との協同で、医療と介護の連携による「誰もが、最後まで、安心して」を実現する地域包括ケアを検討します  
 潮江在宅支援センター”おひさま”の建設を成功させます



3. 医師・看護師をはじめとする後継者の確保と養成

一部の担当者の取り組みにせず、事業所全体で、地域の医療生協支部と協同して大きな運動に広がっていきます

4. 理念教育と職場づくり

1) 尼崎医療生協の事業と運動のフィールドとしての“尼崎というまち”を共有化します

2) 2つの基本理念と1つの特性  
 …組織の存在意義を再確認する  
 取り組みを進めます

①尼崎医療生協の2つの理念

- 人とながり、支え合う。安心して暮らし続けられるまちをみんなでつくる
- いのちの平等。お金のあるなしや社会的地位によって医療・介護サービスに差はつけない

②医療生協の特性は事業と運動の統一

- 地域住民と職員が、ともに組合員として生協を担う特徴への確信を広げます

3) 尼崎医療生協の先駆的取り組みへの確信を広げます

東日本大震災被災者支援活動、無低診の適用拡大と国民皆保険制度の要としての国保改善運動、アスベスト被害からいのちと健康を守る運動…全国をリードする尼崎医療生協の先駆的取り組みをすべての組合員（地域組合員と職員組合員）の確信にしましょう

4) “医療福祉生協のいのちの章典”と“医療福祉生協の理念”論議

5) 目標に団結して達成にこだわる職場づくり(MBO)と、地域のニーズに応じてより良いサービスを提供し、利用者の満足を創り出す業務運営(ISO)の推進

- ①事業所や職場の存在意義と役割を明確にして職場全体で共有し、職場づくりや業務運営(職場マネジメント)に活かします
- ②各事業所や職場の経験を共有しながら、従来の取り組みを積極的に見直し、思い切った職場づくり、業務運営の変革にチャレンジします



5. 尼崎医療生協の位置にふさわしい社会的役割の発揮

- 1) 生活保護受給患者さんの厳しい生活実態を調査に基づき社会にアピールします  
 生協病院の生活保護実態調査プロジェクトの取り組みを内外に広く発信します
- 2) 国民皆保険制度の要としての国保改善と無料低額診療事業の取り組み
  - ①国保の不備を補うために、国民皆保険以前に作られた無低診を活用している現状を広く発信
  - ②国保法44条の適用条件緩和に向けて尼崎市に働きかけます
  - ③保険調剤薬局での負担問題の現時的解決のために友好団体との連携を広げます
- 3) アスベスト被害の救済を求める運動をさらに広げます  
 大阪高裁での公正な判決を求める運動に取り組みます
- 4) 東日本大震災被災者の生活再建支援と、現地での医療生協の組織づくりを近畿の

仲間と一緒にすすめます  
 併せて法人・事業所の災害対策指針づくりをおこないます

- 5) “原発いらない”の運動をさらに広げます  
 核兵器完全禁止の運動と併せて、これまでつながりの無かった団体とも連携を強め、幅広い運動を進めます  
 緑のカーテンなどの省エネの取り組みを進めます

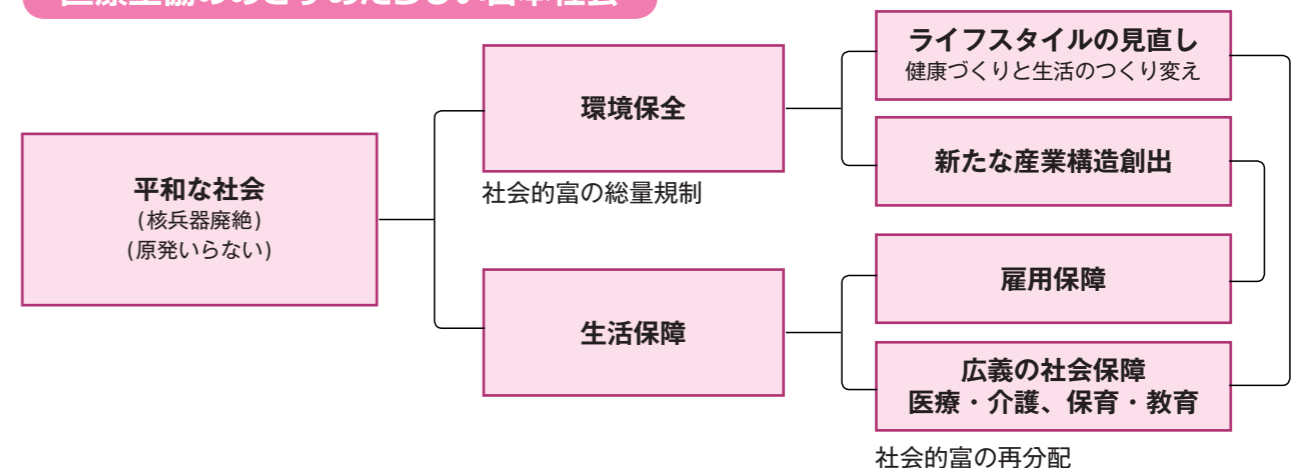


7. 3法人合併40周年に向けて

2014年4月に3法人(尼崎医療生協、東尼崎医療生協、戸ノ内医療互助会)合併40周年を迎えます。尼崎における民主医療運動60年の歴史と伝統に学び、次の世代へとつなげる2013年度にしましょう  
 記念事業の具体化と成功に向けて出足早く実行委員会を立ち上げます



医療生協のめざすあたらしい日本社会



## 2013年度方針への補足

### 「社会変革の力」としての協同 (抜粋)

内橋 克人 (国際協同組合年全国実行委員会 代表)  
「世界」岩波書店 2012年11月号より

## 1. 資本主義的企業経営への対抗軸としての協同組合

### 1) 社会的公器であるはずの東京電力を制しているのは、人間ではなく「マネー」

3.11福島原発事故後の東京電力株主総会で勝俣会長は表情を変えずに宣告した。「私たちは大株主から委任状をいただいている。それは出席なさった株主のみなさんがお持ちの議決権を大きく上回る。さらに私たちは事前委任状を二つの大株主から預かった。いずれも原発継続、推進の力強い意思だ。会場のあなた方がいくら声を挙げても通りません」と。

東電の個人株主は、株主数で99%、74万人を数えるが、株式の割合では44%に過ぎない。一方、株主数ではわずか1%の大株主が56%の株式を保有する。主として金融機関、信託銀行、生命保険、すなわち法人である。社会的公器であるはずの東京電力を制しているのは、人間ではなく「マネー」であった。

### 2) 東京電力が一人一票制の協同組合ならば、風景は一変するだろう

「協同組合原則」は、一人一票と定める。もし東電が協同組合ならば、かくも多数の人が声を挙げれば原発を止めることができた。一人一票という協同組合原則が経済社会の根底に構造化されておれば、人間の「生存条件」を危うくするほどの「生産条件」は、それがいかに競争上有利なものであろうと、許されることはない。だが、いま、市場なるものを制御するのは「マネー」であって人間ではない。



## 2. 国連が2012年を“国際協同組合年”とした経緯

### 1) 2008年の9月 リーマンショック (協同組合の存在が際立つ)

国連が協同組合を一つのビジネス・モデルでもあると捉えたのは、2008年のリーマンショックのもとでも、一定の成長を達成し、ある程度の抵抗力を協同組合の例が数多く見られたからである。それらは、事業性と運動性を両立させていた。つまり、協同組合自身が現代の資本主義的企業経営に対抗で

きる、ある種の事業体でもあり、運動体でもある。このようなセクターがなければ、大きな目標として掲げた貧困の撲滅も達成できないという思想が国連の問題意識の底流に流れていた。

### 2) 2009年11月 国際協同組合同盟 (ICA) 総会・特別決議

「われわれは、いまこそ世界経済の行き詰まりをもたらした市場原理主義の克服、そのための運動の新たな展開を必要としている」

この総会で最初に問題提起を行い、決議に向けて大きな役割を果たしたのが日本協同組合連絡協議会 (JJC) であった。

### 3) 2009年12月 国連が2012年を“国際協同組合年”と定める決議を行った。

国連は2012年を「国際協同組合年」と定め、貧困削減や雇用創出、社会的統合など、協同組合による社会経済開発への貢献に光を当てます (国際連合広報センター)。



## 3. 『2020年の挑戦 (2020 Challenge)』 2012年12月 ICA マンチェスター臨時総会

協同組合という事業形態を2020年までに次のようにすることをめざす。

- ・経済、社会、環境の持続可能性において定評のあるリーダー
- ・人々に最も好まれるモデル
- ・最も急速に成長する事業形態



## 2013年度第45期通常総代会の公告

2013年2月23日  
尼崎医療生活協同組合

2013年度第45期通常総代会（地区別総代会及び総代会）について、下記の日程で開催しますので、公告します。

記

### I. 地区別総代会

- ①戸ノ内・潮江地域  
5月18日(土) 14:00～16:30  
小田公民館
- ②病院地域  
5月19日(日) 9:30～12:00  
組合員ひろば
- ③ナニワ地域  
5月20日(月) 14:00～16:30  
大庄地区会館
- ④病院地域  
5月21日(火) 14:00～16:30  
女性センタートレビエ
- ⑤本田地域  
5月24日(金) 18:00～20:30  
本田診療所
- ⑥東尼崎・長洲地域  
5月26日(日) 9:30～12:00  
東尼崎診療所
- ⑦全体  
5月31日(金) 18:00～20:30  
すこやかプラザ

※該当地域以外の会場へ参加していただいても構いません。

### II. 総代会 とき

2013年6月23日(日) 13時から17時

### ところ

尼崎市中小企業センター  
(尼崎市昭通通2丁目6-68 電話:06-6488-9501)

### <議案>

- 第1号議案 2012年度のまとめと2013年度の方針
  - 第2号議案 2012年度決算報告と2012年度監査報告
  - 第3号議案 2013年度予算案
  - 第4号議案 2013年度役員報酬決定の件
  - 第5号議案 役員補充選任の件
  - 第6号議案 議決効力発生の件
- 以上

## 2013年度総代選挙公告

2013年2月23日  
尼崎医療生活協同組合  
選挙管理委員会 委員長 政田 裕嗣

尼崎医療生活協同組合総代会選挙管理規約第5条にもとづき第2条による選挙区及び第3条による選挙区ごとの定数、第6条による候補者登録の受付期間及び受付方法を、下記のとおり公告します。

### 1. 区ごと及び選挙区ごとの定数

支 部	定数	支 部	定数
東園田支部	6	武庫之荘支部	8
戸ノ内支部	10	南武庫支部	7
西園田支部	9	水堂・立花支部	10
下坂部支部	7	大庄北支部	13
潮支部	6	稲葉支部	11
浜支部	7	南武西支部	13
常光寺支部	6	立花支部	8
杭瀬支部	8	立花北支部	7
浦風支部	3	尾浜支部	4
長洲支部	12	富松支部	5
難波・七松支部	13	塚口支部	5
本庁支部	8	浜甲子園支部	3
浜田・崇徳院支部	9	高須支部	3
大庄東支部	13	支部外(西宮・川西)	6
大庄西支部	12	ヘルス企画	1
大庄南支部	5	虹の会	3
西昆陽支部	6	虹のサービス	1
武庫支部	13	尼崎医療生協	19
合 計			280

### 2. 立候補の受付期間および受付方法、 ならびに選出方法

- ①2013年度支部総会の10日前までに、各地域の支部もしくは、事業所に届け出る。
- ②届出が定数を上回った場合は総会で投票により選出する。その場合、支部総会7日前までに候補者名簿を当該事業所に掲示する。定数に満たない場合は満たすまで届出期間を延長する。
- ③支部外および職域総代は理事会で選出する。

### 3. 総代に立候補できない者

- 次にあげる者は、総代に立候補できない。
- ①尼崎医療生活協同組合への未加入者
  - ②役員及び選挙管理委員
- 以上

やむを得ず欠席される場合は、  
右記までご連絡ください。

尼崎医療生協 組合員活動部  
電話：06-4962-4920 / FAX：06-4962-4921

### 支部総会日程表

(2013年2月19日現在確認されている日程)

支 部	日 程	時 間	場 所
東園田	4月21日(日)	10:00～	ポッポ保育園
戸ノ内	4月30日(火)	13:00～	戸ノ内診療所
西園田	4月10日(水)	11:00～	近松公園野外場
下坂部	4月13日(土)	13:30～	潮江診療所
潮	4月7日(日)	12:00～	潮江公園
浜	4月20日(土)	11:00～	潮江コミュニティー集会所
常光寺	4月21日(日)	10:00～	東尼崎診療所
杭瀬	4月21日(日)	10:00～	杭瀬団地会館
浦風	4月28日(日)	10:00～	南杭瀬福祉会館
長洲	4月20日(土)	12:30～	長洲診療所
難波・七松	4月20日(土)	14:00～	中央公民館
本庁	4月20日(土)	13:30～	北竹谷福祉会館
浜田・崇徳院	4月20日(土)	13:00～	大庄地区会館
大庄東	4月20日(土)	14:00～	大庄公民館
大庄西	4月13日(土)	15:00～	本田診療所
大庄南	4月14日(日)	13:00～	大庄公民館(南分館)

支 部	日 程	時 間	場 所
西昆陽	4月17日(水)	10:00～	西昆陽会館
武庫	4月2日(火)	14:00～	コミュニティー武庫
武庫之荘	4月14日(日)	10:00～	武庫之荘北会館
南武庫	4月21日(日)	10:00～	女性センタートレビエ
水堂・立花	4月6日(土)	13:00～	組合員ひろば
大庄北	4月18日(木)	14:00～	今北会館
稲葉	4月21日(日)	13:30～	組合員ひろば
南武西	4月21日(日)	12:00～	組合員ひろば
立花	4月11日(木)	18:30～	労金コーポ福祉会館
立花北	4月8日(月)	14:00～	市営上ノ島団地集会所
尾浜	4月8日(月)	10:00～	立花公民館尾浜分館
塚口	4月21日(日)	10:00～	サンサンタウンコミュニティーホール
富松	4月13日(土)	14:00～	東富松会館
浜甲子園	4月20日(土)	13:30～	南甲子園公民館
高須	4月18日(木)	10:00～	高須公民館